

みなしご通信



宮崎犬多頭崩壊 飼い主逮捕

宮崎で犬80匹の不妊手術をやったのを覚えていますか？こんな感じの現場写真上。飼い主のクソジジイはホームセンターブランドの安いフードをばらまき

いと願いロイヤルカナンのフードを何十袋も送って『そろそろ元気になったかな』と思っていたら、なんとクソジジイは私が送った

犬たちは1粒でも多く食べようとケンカする間もなく落ちたフードを拾って食べていました。手術の後はこの子たちがここで一生を終えるまで幸せに生きてほし

フードを私に押し売りされた世間に言い、雨ざらしのまま放置して安いフードを食べさせ続けているとの情報が入りました。性懲りもなく安いフードを食べさせていたことが許せず、幸



【徐々にまるく…】うちに来て1週間の「まる」はかなりの咬みつき犬です。来たばかりのまる写真上 ぜんぜん丸くないし（笑）それにしてもまる君キミは

芸能人並みの真っ白い歯をしているじゃないか！まだ若いんだね？「2歳だよ！文句あつか？」 そんなまる君ですが一日中怒っていたのが半日しか怒らなくなり、たった一週間で落ち着き写真下おやつを手から食べるようになりまし。※すでに去勢されていたので嫌がること



は一切せず美味しい物作戦を執行しています。まる：あんたがどがに怒っても私らもう家族じゃね♪

い咲桃虎には犬を保護する場所がある&犬猫みなしご救援隊はフード等の支援ができる。『ヨシ！全頭引き上げよう！』地元宮崎でこれからも活動していく咲桃虎の立場を考え時間はかかるが正攻法で犬を引きあげよう…と決めました。

飼主の義務である畜犬登録は？狂犬病の予防接種は？すぐに都城保健所に連絡しましたがこれがぬるいのなんのって…やる気のない眠たい回答を並べてのりくり、そのくせ生意気に上から目線で「来ないでください！」とこんな「お役所」今どきありますか？

早速犬猫みなしご救援隊は昨年8月、宮崎県知事に「狂犬病予防法及び動物の愛護及び管理に関する法律に違反している飼い主に対し適切な対応をとるよう繰り返し求めたが都城保健所は法令の遵守を怠り作為義務違反を続けてきた」

そのことへの「要望書」を提出しました。同時に都城警察署長には告発状を提出。実際に会って話しましたが都城警察には正しい考えを持った骨のある刑事さんがいたのでやってくれと信じていました。そしてつい

クソジジイは、保健所には30匹飼っていると申告していたみたい。いやいや私は私たちが引き取ることになりクソジジイはこんりんざい犬は飼えません。警察がちゃんと動いてくれた今回の宮崎都城の逮捕の話はかなり大きいです！今までやる気がなく適当だった日本愛護行政をイチから見直すことになると思います。どこの都道府県市もやらざるを得んじやろ？ろくにお世話もしないで犬を飼う無責任な飼い主がこの世からいなくなることを私は切に願っています。

お父さん合流



先月捕獲した野犬の母犬バルサの子どもたちは日に日に大きくなり7匹がわらわらわらと動き回り踏みそうで蹴りそうで危険です**写真上**。そこで少しエリアを広げようと一家専用パドックを作りました。

【仲良しチビシロくん】私のお友だち（私が勝手にそう思っている）山口県柳井市あたりに住んでいると思うチビシロくん「行ってくるよ！」と声をかけ家を出ました。もう何年も毎月欠かさず届く「匿名」の支援物資BOXの中にチビシロくんからの近況を伝えるハガキが入っていて私はチビシロくんの今を感じながら「今日もやってやろ」



「じゃないか！」と奮起しています。うちにはたくさんの猫がいます。合意はそれはそれで格別なものを感じるので。

一方、野犬歴10年以上のお父さん犬の捕獲は難航しましたが、バルサの保護から25日目の夜、氷点下になった那須で実現。10年も野犬していた犬を安全かつノーストレスに美しく捕獲できたので私としては涙が出るほど感動しました。この10年いつときも心が休まることはなかったでしょうね。お父さん犬が到着し、仔犬たちは初めて見る父親の姿に「誰？誰？このオッサン」小さくても犬です。ねえ…ニオイを嗅いで大忙し（笑）お父さん犬の名前

舞香との演劇

はバルサつながりで「ヨゴ」になりました。「知らないオッサン」はいるけど子どもたちはいつも通りごはんを食べました。庭で遊びながらそのまま授乳に入ったバルサ母子の後ろには、くつろぐお父さん犬ヨゴの姿。去勢手術を終え目覚めたヨゴ**写真下**、キミのひとみに映るものはなに？

東日本大震災から1年ぐらいい経ったころ、私のもとに若いお姉ちゃんがやって来て「私は一人芝居をやっている舞香と言います。中谷さんたちの福島原発被災動物救援活動をもとに演劇を作って福島の高校生と一緒に演じたいのですがいいですか？」即OKし、千秋楽は見に行きました。原発のせいで置き去りにされたある犬の物語【ハル】演劇。私もうちの者たちもみんな実際に自分たちが感じてきたシーンにタオルが要るほど号泣。ストーリーの正確さ・演技力・音楽…こ



の感動を全国の人に感じてほしい…私は舞香に「組もう」と頼み、『今の世の問題点も演劇にして発信しよう！』ってことになり出来上がった演劇【キミの手のなかの命】ある猫のものがたりを、舞香が住む長野県阿智村で上演**写真上**。村の動物愛護のために舞香が立ち上がったのです。村役場は猫の引き取りを一切やめてTNRに力を入れてくれることになりました。阿智村から始めて長野の南信地方に風穴を開けよう！

4月の予定

4月6日〓玉川猫多頭環境整備
▼8日〓栃木拠点TNR
▼22日〓広島拠点TNR

「みなしご通信は、ブログの記事を抜粋したものです。」



犬猫みなしご救援隊

〒731-0234

広島県広島市安佐北区可部町大字今井田690-2

TEL : 082-812-3745 FAX : 082-815-2711

みなしご通信のバックナンバーは、公式ページ
(<http://www.minashigo.jp/newpaper/index.html>)に掲載しております。



ソフトバンクの「かざして募金」、ジャパングビングで寄付ができます。
(<https://japangiving.jp/supports/1281>) 皆さまからのご支援、よろしくお願いたします。